



第102回運動会開催

～応援ありがとうございました～

6月4日(土)第102回運動会が開催されました。今年好天が続き、当日は朝こそ冷え込みましたが、競技の熱気と共に気温もぐんぐん上がり、絶好の運動会日和となりました。

お家の皆さまにはご多忙の中応援にお越しくださり、ありがとうございました。PTAの皆さまには後片付けをしていただき、感謝いたします。

熱中症を防ぐために、児童には競技中はもちろん応援席等にいる時にも息苦しさを感したら、マスクを取るように指導をいたしました。途中で具合を悪くする児童もおらず、無事に全ての競技を終えられたことが何よりもよかったと思っています。トップの写真は大玉送りで、段々と児童数が少なくなることを受けて、今回は5、6年生が大玉を自分たちで送った後に1年生に走ってつなげるという方法を取りました。例年と違った面白さがありました。また、競技数を減らした一方で、連学年種目には表現運動を入れましたが、いかがだったでしょうか。低学年の表現は見ているだけではほえましくなり、高学年の表現は目を見張るものがありました。



赤白応援団長による選手宣誓。大変堂々とした宣誓でした



仁礼っちーダンス。リズムに合わせての準備運動です



1, 2年生の玉入れ、どちらに入っても得点なので大盛り上がり



3, 4年種目の合間のエイサーは響きがよくそろっていました



2年生の「とんだりくぐったり回してかけっこ」は最後まで勝敗がわかりませんでした



5, 6年生の集団演技には、目が離せませんでした。フラッグダンスでも、最後まで目が離せませんでした



最後の種目である男女混合紅白リレー。誰もが全力で駆け抜けました



大接戦の末、102回目の運動会はわずか1点差で白組の勝利でした

6月20日(月)～7月1日(金)までなかよし旬間です。各学級では、友だちを見つけたり、よい関係をつくったりするためにはどうしたらよいかの学習をしています。児童会ではこれにあわせて、「ありがとうポスト」というのを設置し、学級や学年を越えてよい姿やうれしかったことを紙に書いて出し、それを昼の放送で流しています。全校が温かな気持ちになりました。

校長講話では、〈思いやり〉のお話をお聞きしました。「〈思いやり〉について考えるとき、大切にしたいことが二つあります。一つ目は、相手の気持ちになって考えることです。二つ目は、相手の気持ちを大切にしておこなうことです。〈思いやり〉の気持ちで行動すると、自分もみんなも気持ちよく楽しく生活していくことができるのです。みんなが「思いやり」の心を持って友だちと接することが出来れば差別や無視などの「いじめ」もなくなっていくのではないかと思います。」



7月のスクールカウンセリングは7月14日(木) 9:30～12:30です。この他にもご希望がありましたら、期日等の調整をとることができますので、ご相談されたいことがありましたら、担任または教頭までご連絡をしてください。(電話 245-2343)